

まん延防止等重点措置の期間延長・区域追加を受けて

本日、政府対策本部において、今月13日を期限としていた1都12県のまん延防止等重点措置を3月6日まで延長するとともに、高知県に重点措置を適用し、同日まで対策を講じることが決定され、1,000床に及ぶ病床増設等を行うこととされた。依然として過去最多の新規感染者が確認される地域があるなど、感染の収束に見通しが立たない状況下において、各都県の要請に沿って適切に御対応いただいたことに深く感謝申し上げます。

また、今月4日に開催された新型コロナウイルス感染症対策分科会での議論を受け、オミクロン株の特徴を踏まえた感染防止策が基本的対処方針に盛り込まれたことは、全国知事会においてかねてより要望していたものであり、我々現場の声に応じた対応として、評価したい。

全国知事会は、これ以上の感染拡大を抑制し、早期に収束させるため、引き続き国や市町村、医療関係者等と一体となって、自宅療養者への対応を含む医療体制の更なる強化やワクチン接種のペースアップ等に全力で取り組む決意である。政府におかれては、地方と緊密に連携し、オミクロン株感染抑制と経済・社会回復に向けて、岸田総理のリーダーシップにより総力を挙げて強力に対策を展開していただくようお願いする。

令和4年2月10日

全国知事会 新型コロナウイルス緊急対策本部

本部長・全国知事会会長 鳥取県知事 平井 伸治

本部長代行

福島県知事 内堀 雅雄